したいと思います。

カトリッ

ピール』への日本の

2008年7月6日 No.182

トリ ック仙台司教区

〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-2-12 Tel (022) 222-7371 Fax(022)222-7378 発行責任 広 報 委

http://sendai.catholic.jp/

0

の8月9日を経て、終戦の日とな

5・9) との主イエスのお言葉に、

心をこめ

て従う決

心を新た

にしたい

ほかのところでも企画がありま

したら、知らせていただけたら教

主催)もあります。

仙台教区内、

ものです。

日本

力

IJ

和

向

カトリック仙台教区長

平賀

徹

夫

司 教

という日から、長崎への原爆投下 原子爆弾が投下された8月6日 戦争末期の1945年、 年もまもなく「日本カトリッ 旬間」を迎えます。 広島市に 太平洋 め、 ちは神の子と呼ばれる」(マタイ する人々は幸いである、その人た 行動するなどして、「平和を実現 0 て、 平和を願い求めて祈り、学び、 特に平和について思いを深

葉で始まる『平和ア のです…」という言 れた「戦争は人間 世界に向けて発表さ 口二世が広島から全 た教皇ヨハネ・パウ ました。それは、1 平和旬間が定められ るものとして、この 人間の生命の破壊で た8月15日まで 戦争は死そのも 日間を記念す 来日され 戦争は

6

年から

2 0 0

でしたが、

981年、

しわざです。

崎平和記念 では平和 仙台教区 主日に、 げて「平 教区を挙 間中の で求め

るミサ」

うことだそうです。

に対する責任を取ることを考え をになうことです」という言葉も り返ることは将来に対する責任 カトリック教会の応答でした。 『平和アピール』には「過去を振 歴史を振り返って平和 10日間を良く過ご ク信者がこぞ わたしたち日 ます。 ために特別に用意された式次第 その日にささげられるミサには を用いてくださるようお願 少なくともメインのミサで)その をささげることとしてきました。 (複数回のミサがある場合には、 今年は8月10日に当たります。 平和旬間の準備に間に合う

この式次第は、去年までは仙台教

けられることになってい

区・人権を考える委員会の作成に

子どもや若者たちに、しっかりと です。そこに、いわば「家庭教会」 遣わされるのが、それぞれの家庭 けでなく、 信仰を伝えて行くのは、家庭です。 ていく基本的場が家庭です。 のただ中で、 波に翻弄されている今の日本社会 を誕生させるのです。▼世俗化 ている共同体です。まず、 塩と光 れども教会は人を迎えるだ たった十人足らずです。 を訪れる方々は、 講座に参加 信仰生活の土台つまり、 みことばを分かち合え 万 人々のもとへ派遣され 都 教会が力強く成長し 市 するために教会 0 仙 台 今年度は 最初に 入門 け

教区が後援する8月2日・仙台で

の「きくちゆみさん講演会」(カ

トリック正義と平和仙台協議会

としてのものはこの教区挙げて における平和旬間の企画は、教区

の「平和を求めるミサ」ですが、

員会による式次第です。

仙台教区

立ち上げられた平和旬間実行 よるものでしたが、今年は新たに

記のようなことですが、他教区で の平和旬間行事は今のところ右 うかと思います。仙台教区として 区内連絡網を作ることもできよ キリストの平和を広げよう」とい いています。広島教区の今年のテ 教区からは今年もその案内が れているところもあり、特に広島 は、毎年大きな平和行事が企画 殉教を生きるとは? 届 3 土台となった使徒たちも、 庭にかかっています。 す。 共に祈り、 そして、 る基礎を身につけるのは、 ▼教会の将来は、 原始教会の まさに各家 家庭で

各家庭の祈りを集めます。 支えているのです。 生活のただ中での祈りが、 ことをも知っているからです。 あなたに与えることができます」 信仰を通して救いに導く知恵を、 の書物は、 が幼い日から聖書に親しんできた 庭でみことばを学びました。「自分 (テモテニ3·15)。また、 キリスト・イエスへ 主日のミサで まず家

ように、 7月上 一旬には各小教区に

間を迎える心構えを整え、

・キリス

使徒となるようにと

を歩んで行きたいと思います。 んでいただいたわたしたちの アピール』5)とのヨハネ・パウ

口二世の言葉に促されて、平和旬

のものとする道なのです」(『平和

隣人愛を遠くの夢ではなく、

「平和への道のみが平等、

正義、 現実

あります。

世

家庭の信仰教育のすすめ(V) 司教神学顧問 信仰を伝える

「このいわば

福音記者ルカは、 教会は家庭で育てられる

胞は、

子を次のように報告しています。 注目したい を裂き、喜びと真心をもって一緒 殿に参り、家ごとに集まってパン 毎日ひたすら心を一つにして神 皆がそれを分け合った。そして、 を売り、おのおのの必要に応じて べての物を共有し、財産や持ち物 、使徒言行録2・44-7a)。ここで 信者たちは皆一つになって、 民衆から好意を寄せられた」 のは、 神を賛美していたの 原始教会の様

マルチノ平賀徹夫 今年は、国際連合第3回総会での『世界人権宣言』 4月27日付のカトリック新聞一面にベネディクト16世 教皇のアメリカ訪問の記事が大きく報道されていましたが、 通り、教皇は60年前に採択された『世界人権宣言』に賛辞 を贈った。教皇は、すべての人の平等と、いのちと自由、良 心の自由への基本的権利を提唱した同宣言文が、『各宗教と

『世界人権宣言』の前文は、「人類社会のすべての構成員の 固有の尊厳と平等で譲ることのできない権利とを承認する ことは、世界における自由、正義及び平和の基礎であるので」 という言葉で始まり、「加盟国は、国際連合と協力して、 権及び基本的自由の普遍的な尊重及び遵守の促進を達成す ることを誓約したので」という言葉もあります。人間一人ひ とりの尊厳を守ることが平和の基礎であるので、人権及び基 本的自由の尊重及び遵守によって平和の実現に向かおうで はないかという宣言です。平たく言えば、一人ひとりを本当 に大切にしあうことなしには平和は成り立たないのだ、とい う宣言です。

世界人権宣言60周年

その中の国連総会での演説に関してこうありました。

文化の伝統が融合した』結果だった、と指摘した」。

司教

(1948年12月10日)から60年目に当たります。

これは、カトリックのわたしたちにも、ほかの宗教を信奉 する人にも、信仰を持っていないという人にも、つまりすっ ての人に向けられている宣言です。 しかし、 わたしたちにと っては、ただの人類の体験や知恵によって到達し得た宣言 はなく、「わたしが愛したように、互いに愛し合いなさい」 というイエス様のご命令があるのですから、一人ひとりを本 当に大切にすることについては人後に落ちてはいられない ことなのではないでしょうか。 もうすぐ平和旬間が来ます

ことを忠実に日々実践するなら によって集まるところには、 も家庭でささげられていました。 集会は、まず家庭で行われ、 き、その真ん中にイエスがおられ しもその中にいる」 (マタイ18・ まだありませんでした。ですから、 「二人または三人がわたしの名 各家庭で、家族が集まると 親子が心を合わ 教会が誕生したばかりのと 共にみことばを分かち合う 自分たちの固有の建物は、 各家庭にあったということ 佐々木 ミサ 博 において、両親はことばと模範を

特別な配慮をもって聖職 もって子どもたちのために信仰 められさらに大勢の集会に成長 とばを分かち合い、共に信仰を育 細胞です。親子が共に祈り、 命を育成しなけ のおのに特有な召命を育て、 の最初の使者となり、子どものお ってなくてはならない生きた細 てていくならば、まさに教会にと (『教会憲章』 10 家庭こそ、いわば教会の大切な ればなら みこ の召 そして調和といった家庭の価 ように、孝行心、

そこに教会が誕生すると言え 《家庭教会》 非常に重要な位置を占めて とは、最優先課題のひとつです。 庭教会》をしっかり育てていくこ る特にアジアにおいて、この 庭が教会になるのです 表司教会議)の参加者が指摘した 「家庭は、アジアの文化にお まだ、家族の強い絆が残って アジア特別シノドス

キリスト者の家庭は、 見ると、家庭は《家庭教会》です。 的伝統におい 規範であり、 同じように、福音の真理が生活の キリスト者の観点から 家族一人ひとりによ て非常に尊重され 教会全体と

ってより大きな共同体にも

まずそれぞれ

での家

ことを アの教会の優先課題である 的細胞に育てることは、 皇ヨハネ・パウロ二世使徒的 でなければなりません」 たらされる賜物である場所 項)。 V 認 『アジアにおける教会』 لح L 各家庭を教会の基礎

8 29 26 19 7 7 29 24 18 火月田 〜30 日本カトリック幼稚園連盟〜27 部落問題委員会夏季合宿 \oplus S $^{\tiny lacktrightarrow}$ 用 10 司祭評議会・司祭団役員会 弘前·五所川原教会 カトリック宮城県大会 30 人権を考える委員会 宣教司牧評議会役員会 塩釜教会 盛岡白百合学園 田教会 WYD国内版 スカウト全国大会(岩手) 東京教会管区会議 日本医師会仙台大会

3 ~ 4 全国カトリック校長教頭会 7.8月

【予告】 ペトロ岐部と 187 殉教者列福記念 「平賀司教様と行く米沢巡礼」 2008 年 9 月 20 日金・・21回

値

)愛と配慮、子どもたちへの

《日帰りコース》8:00 元寺小路教会発→10:00 北山原殉教地→10:40 米沢教会(ミサ)→11:50 城史苑(昼食)→上杉神社→上杉御廟所 2:40* →山形蔵王 IC→仙台宮城 IC→元寺小路教会着 17:30

高齢者と病人へ

-泊コース》*まで同行→15:00 小野川温泉 (泊)

すべてアジアの文化と宗教

8:50 旅館発→9:10 米沢教会(主日のミサ・懇親会) →13:00 山形県観 光物産館(昼食)→山形蔵王 IC→仙台宮城 IC→元寺小路教会着 15:30 定員《日帰り》100名《一泊》20名~30名 全コース貸切バス

企画:仙台教区広報委員会 共催 あけの星会・仙台壮年の会・元寺小路 *詳細は後日別紙にて各教会にお知らせします。

たな気持ちで家庭・教会・社会へ

に仙召台

日力連副会長・あけの星会 阿 部 正 子

国 14 団体の会員(あけの星会 14 メイン会場の元寺小路教会に全 5月20日~21日開催されました。 長) 第34 回仙台総会が2008年 ック女性団体連盟(深堀冴子会 -のサブテーマで、日本カトリ 殉教者の信仰の証しに生き



カ 連 問 岡教区) 司教 (福 原 はじめ 良治 0) 顧 宮

名、男性 司 祭 15

による巡礼を行い、あけの星会指

となりました。 出席頂き、総勢20名を超える総会

名に

共に歩く喜びの中で、 を中心に永遠のいのちへの道を また 18 名殉教者列福年の仙台総 昨年の熊本総会テーマ「家庭 愛といのちの絆―を受け継ぎ 殉教者に倣ってキリスト 日々の生活を神に信頼し 私たち一人

> る召命の恵みを心に留 め、主の平和の実現の ひとりがいただいてい

ために祈りと行動でキ

間テーマとしました。 リストを証ししていくことを年 20 日、大聖堂での代議員制総会

みの活動報告、 会の加盟、各団体の「家庭」取組 では、宮崎県カトリック女性連絡

動基金」DVシェルター支 議の案内をされました。 催のアジア太平洋地域会 もと10月韓国ソウルで開 創る女性たち」のテーマの 流暢な日本語で、「平和を レサ・オー世カ連副会長は、 援のお礼の挨拶に続き、テ 「日カ連いのちを守る運

アイルランドからの特別参加、そ 名)と賛助会員、世カ連・韓カ連・

から広瀬川殉教地へ徒歩 21 日は、元寺小路教会

れ自分の信仰の証しを祈りのこ きる一を心に留めミサを捧げ、新 恵みへの感謝と、「家庭は召命の 納しました。またグループ毎の分 とばや文章にして派遣ミサで奉 りと聖歌を捧げました。教会に戻 かち合いでもいただいた全ての た基調講演のあと黙想し、それぞ 導司祭の佐々木博神父司式で祈 平賀徹夫司教のテーマに添っ - 殉教者の信仰の証しに生

向けて主の道の旅立ちとなりま

し上げます。 れたあけの星会の皆様に感謝申 一年かけて仙台総会を準備さ

仙台に集うことができ、神の確か な存在を感じる総会であったこ 名古屋教区 二六八名という姉妹が、杜の都 膳棚教会 深掘冴子

ました。 ましたし、カ 素晴らしい の皆さまの とを感謝し クに感心し チームワー

み多い総会でした。 のお客様も参加していただき、 を感じ、力強く思いました。韓国

大分教区 大分教会 **青葉繁れる仙台に集う**

深く心に刻みました。来年は大分 ドの姉妹と分かち合えたことを 恵みをいただいた三日間でした。 の心あたたまるおもてなしに、心 かりの緑に囲まれ、たくさんのお より感謝いたします。まぶしいば 全国のそして韓国、 仙塩地区連合婦人会の皆さま アイルラン 市原 弘美

> 別府でお待ちしております。 それぞれの場で聖霊に導かれ

> > 宮原司教が水の流れに手を入れ、

仙台教区 塩釜教会 佐山 淑子

連副会長である韓国の この度の総会は、世カ

有意義な会でした。 席してくださり、今まで テレサ・オーさん他も出 ーと、絆で結ばれた大変 にないより大きなパワ

一人ひとりそれぞれ

仙塩地区 働き、導いて下さることを実感し ころには、必ず聖霊が 揮し、信仰に生きると の立場で持てる力を発 た大会となりました。 巡礼の輪の中で

としての深 いつながり トリック者 恵 その光景を伝える朗読に静まり はありえなくとも、 かえっておりました。 仙台教区 一本杉教会 肥田みほ子 新緑の輝きを増した殉教地は、

ばしり出た切なる祈りでした。 て下さい」と巡礼の輪の中でほと 伴い生き難い。「彼らのように強め 会の中に在ることもまた苦しさを 伊達藩制時の過酷な殉教の再現 現代の不安社

高らかに賛美の歌と殉教録の祈り 仙台教区 北仙台教会 木村 公江 緑と光の殉教碑の前で

堪えている者、川辺に下り立ち古の 強者を偲ぶなか、声をつまらせ涙を をとおして、おおしく信仰を証した

残酷な様を思いおこす人たち。

演を活か い。最後に、 し歩みた し、基調講 て再認識 召

時の凍水の厳しさを肌 で想い、祈っ ておられたその姿が今回のすべてを 表していました。 基調講演を聴く

仙台教区 元寺小路教会 氏家 大

はぐくみ助け合う場であ 家庭は家族の内で生れ

くり命に仕え社会発展 に参加すること。 家庭の普遍的な使 人間共同体をつ

に教理、 家庭に聖霊を導くのだから、 であり苗床である。私たちは家 者の親は忠実な愛をもって子供 庭はそれを現し、キリスト教信 福音を教えるのが召命

庭 لح

お祈り致 ご発展を します。 日カ連の

petrus KIBE et 187 martyres

ペトロ岐 部 と187 殉 列 く証 8 1

るためのものであった。 を取り入れて列福式の準備 列福式担当者への周知を図り、意見

を進

8

で検討されてきたことを全教区

0) 会

この委員会は、長崎の実行委員

拡大実行委員会に参加して

仙台教区広報委員会 岩 井

誠

員会」に担当の佐藤守也師の代理と 催された「第2回列福式拡大実行委 して出席した。 5 月 **23** 日 (金) 長崎大司教館で開

教区長 高見三明大司教(同委員会 樹師(イエズス会)と関係者、 列福特別委員会委員長 溝部脩司教 教区地区長、各教区担当者など約 委員長)はじめ長崎実行委員、 人が参加した。 (高松教区) カトリック中央協議会から列聖 同委員会秘書 平林冬 長崎

まっている。

か 区 長崎教区からの参加者を含め、各教 万1千人であることを受けて、 参加希望者第1次締切の集計が、1 1からの参加人数をどう調整 であった。 最初の話題は、 参加人数のことで、 今後 する

加総数を2万5千人と想定 席1万5千人、フィー て会場の準備を進めていた。 万人分を設置する計画 したものである(外野席の使 (ビッグNスタジアム) の内野 これは、会場の長崎県営球場 長崎実行委員会としては、 ルド席1 [を基に 参 用

> 必が 要がある。 増えた場合、 今後、各教区からの参加 は考えていない ある程度制限する 希望

マ

りも、その場に居る…ということが るように」との発言があり、 多くの人が参加できるよう配慮す 長の高見大司教からも「出来るだけ しい」との意見が出され、 どれだけ大切なことかを考えてほ 見えるか見えないかということよ これに対して、平林師から 使用とフィールド席の増設で、 実行委員 外野席 式式 最

ととなった。 大3万5千人 0 収 松容を可 能にするこ

加枠を仮申請してきたのでまだ参申込み25名を想定して計50名の参者は43名であったが、さらに第2次 んでほしい。 (集の締め切り7月 申込みをしていない方は、 仙台教区で は 25 次 日 参 までに 加 第2次 申 込

> ている。 事務局 他に、 ど列福式を迎える熱情は徐 青年たちのローソクリレーミサな 列福式となるよう前夜祭や、 殉教者に学び祈りを中心に据えた 救護などの部門ごとに検討を重ね 台教区事務局に申込む必要がある。 があれば、バス等の駐車場使用を仙 団」以外に団体で参加するグループ っているので、 ため 長崎実行委員会では、会場設営の 典礼、青年、広報、 を通して申請することにな の駐車場の申込みも各教 団体参加者や車での 単なるお祭り騒ぎでなく、 「仙台教区公式巡礼 前夜祭、 全国 が々に高 来場者 \mathcal{O}

溝部司教 列福運動について講演

特別委員

6

月 全

16

日 広 報担

18

日

力

会 日本

議

/協議会で

全国教区広報担当者会議 われ 員 トリック で列福までの経過 選定基準について話・別福までの経過や184 (長の溝部脩司教は、講 列聖 莂 福

さ 名

ことに注目すべきことを強調された。 く国のあり方、などに対して光を与 女性の地位の向上、子どもの人権、れている人の代弁者、信教の自由、 ともいえるメッセージを伝えている の 日 殉教者の例を挙げて説明された。 養う教育、 政教分離、 る多くの問題、 トを証ししていることを具体的 え、彼らは、生き方を通してキリス すなわち、現代の日本が抱えてい 本社会に向けた預言者的役 社会に向けた預言者的役割ったが、むしろ彼らが現代ったに焦点が当てられがったにだいがいるで変忍な仕れたあと、列福される殉教れたあと、列福される殉教 個人の人格の尊重に基づ 家庭の大切さ、責任感を 人格の尊重、虐げら

る燃える思い、熱い心に倣って 生き方 ③信仰のためだけに命を捨れた。①最高の愛の証し ②福音的 教者の定義を神学的な立場で話さ 会の活性化 会の認定。また列福式の後、日 てた ④キリストの生き方に倣う (非暴力) ⑤信者たちの信望 いと話された。 また同委員会秘書の平林師 (教者聖パウロの霊性であ) のためにパウロ 年とつ は、 6 本 教教 殉

≪列福式参加希望者第2次募集≫

- ①「仙台教区公式巡礼団」への申込みは 専用電話(03)6745-7377(阪急交通社)
- ② それ以外の参加希望者は仙台教区事務局 FAX 022-222-7378 (氏名・〒住所・電話番号)を記入して送信。
 - ①・②共 締め切り 7月25日

仙台教区から長崎実行委員会へ7月31日まで名簿を提出し入場ワッペ ンを申請する必要があります。 ワッペンが無いと入場出来ません。 く時を超え

いやる心、感謝する心、

心が失われ傲慢となり、

会を信者の手で守っていたので

殉教地まで率いていた」。

この自

たちが殉教者の家に行き彼らを なかった。検者(死刑の監督役人)

殉 教 者 に 学ぶ 3



元寺小路教会 恒夫

の殉教者は、ほとんど原方といわ ものと思われる。このたびの米沢 を受容する心が養われていった スト教の教理(清貧・謙遜・忍耐) 上下の隔たりはなく、そこにキリ 時の封建社会では、 米沢藩では当 考えられない

れた人びとであり、受洗 して数年という人びとで

あった。上杉鷹山 なさねば成らぬ ん)の詠んだとい 人のなさぬなり 何事も、成らぬは われる有名な訓 (うえすぎ ようざ 「なせば成る、

時の生活苦を乗 けり」も、この当

うに思われる。

今ひびく福者の祈り

ている。これがために思 尊さを知る機会は失われ その半面「心」の豊かさ 豊富に満たされていると 今日のように 思うに生命の 「物」が

のである。 を深くかみしめる時と思われる ないか、今こそキリスト教の教理 発生するにいたっているのでは さを忘れ、 利己主義者が横行する。 今日驚くべき犯罪が 心の尊

立派な組が右衛門を中心にあっ 組織が作られていたが、米沢でも を強める方策として「組」という 放されて以後、国内の布教と信仰 によって、ほとんどの宣教師が追 1612年(慶長17年)大追放令 た。今日の

北山原殉教地 宅であり、 神父の宿は 信者は毎週 右衛門の自 回してくる はなく、巡 という建物 ような教会 回集まり

祈りを唱え、 ロザリオの

り越えた精神の発露のよ 忍耐心がなく、かつ謙遜 その後霊的読書、 説教は「殿談義」として良く知ら 範とも思われる役目を果たし、教 米沢では立派に信徒使徒職の模 れていたという。今から400 っていたのである。甘糟右衛門の ほとんど教会の維持は信者がや 礼を授け、結婚式の司式をしたり めに互助会を作って貸し与え、洗 死者が出たら葬り、貧者のた 分かち合いを持 年前に

> ている。 あった。 次の様な心得を説いたといわれ 衛門は殉教の準備として、信者に いよいよ殉教が近づくころ、右

ことはできず、天主の力なくして 高ぶらせてはならない。 なければならない。常にわが身を る。常日ごろ天主の教えに忠実で 殉教することはできないのであ ある。信仰を貫き命を捧げること は、もはや人間の力のみで果たす 第一、へりくだる心こそ大切で

を汚す種々の大罪中でも貧欲、傲 が故に、聖霊の力を信じ敬い尊ぶ とく神の意向に従い人びとに施し、 霊魂を清めて準備すべきである。 る。それゆえに所有財産をことご べきである。霊魂を清くし、霊魂 第三、祈りを捧げること、神は 第二、殉教は聖霊の賜物である 淫乱の罪を深く慎むべきであ

く信者の究極の信条として模範 のお力を与えてくださるのであ り求めたならば、神は必ず、聖寵 とすべきものであろう。 る。これは今日でも信仰を守り抜 慈悲深く、へりくだりをもって祈 米沢の殉教の特色として、 会津

> らかであったので、ポルロ神父は、 時には殉教の話を止めて、見物し に。」と静止したといわれている。 である、土下座して見守るよう 身命を神に捧げる立派な人びと たちは罪人ではなく、信仰を守り ていた人々の態度をほめている。 検者が見物人に向かって「この者 と尊敬の雰囲気がそれほど明

米川キリシタンまつり

完

町の人々が総出で祝うユニーク タンの里まつり」を行っている。 岩手県との県境に位置しており、 なお祭りである。 毎年6月の第1日曜日に「キリシ な宮城県登米市米川綱木地区は、 教会関係者のみならず、周辺の 「キリシタンの里」 として有名

も、鳥の鳴き声も止まり、

始めると、一瞬木々の葉ずれの音

前10時から始まったが、祭り中の そのものは、綱木農村公園で、 まれ、「キリシタンの里まつり」 祭りであるミサは、 6月1日、幸いによい天気に恵 山の上にある

告書の中で「誰も牢屋に入れられ

会本部にあてたポルロ神父の報

若松の殉教から半年後、

イエズス

始められた=写真 三経塚前の広場で、午前 11 時

葬されているところです」と話し ささげられ、大船渡、 タンたちが血を流して殉教し、埋 地は、私たちの先達であるキリシ をささげる姿が印象的だった。 名が参加した。地元の信者でない 関、仙台市内の教会などから約 会津、土井勝悟師とともにミサ 人々もミサに参加し、熱心に祈り 平賀徹夫司教の主司式で、横 説教で、平賀司教が「皆さん、 あなた方が座っているこの大 150

午 と静まりかえった。 来ました。これからは、もっと信 サ後、参加者は、「胸にジーンと さげることで、証ししました。今、 そして、それを自分のいのちをさ 愛・希望だと確信していました。 持っていました。第一に大切にす と感想を語っていた。 仰のことを考えていきたいです」 るのでしょうか」と話された。ミ もいいものとして、何を持ってい か? 自分のいのちさえ捨てて 私たちは、何を第一にしています べきものは、キリストへの信仰 は、キリストへの信仰をしつかり 「殉教されたキリシタンたち

藹々と祭りが行われた。(sr. りや歌を楽しみ、 山から下り、町の人々と一 夕方まで、 長谷川

須 Ш 教会創立50 周年を祝う

記念事業準備委員 梅津英子 記念事業を終えて

ろでした。須賀川は、 は栗の花が咲くこの季節のこ 途中足を止められた須賀川宿 松尾芭蕉がみちのく行脚の 今も文化

盛んな町です。

りと、援助のお陰で教会の設立 が執り行われたのは1958 林有方司教様の司式で、 が決まり、聖堂落成、そして小 様はじめ、多くの方々のお骨折 (昭和33)年2月でした。 この地にドミニコ会の神父 献堂式

全力で頑張っている時代です。 それから50年、主の愛に導か 日本が戦後の復興へ向けて

キリストと出会って

立 50 周年を迎えることが出来 れ晴れやかに5月18日(日)創

昨年10月からで、高橋神父様の 出来上がりました。 ン作りは大変でしたが、何とか りくりを考慮しながらのプラ 恵を出し合い、少ない資金のや だまだ若いぞと、一人一人が知 備委員5名、平均年齢69歳、ま ご指導をいただきながら、打ち が、本格的に準備に入ったのは ど前から話が出ておりました 会、記念誌出版などを決め、準 合わせを重ね、記念ミサ、祝賀 記念行事については2年ほ

教総代理 佐藤守也師の主司式 記念ミサは午後2時から、 司

なり嬉しかったことを覚えて

で、 が厳かに執り行われました。 8名の司祭の共同司式ミサ

尽くした会衆から祝福を受け 、の堅信式があり、聖堂を埋め ミサ中一人の初聖体授与、一

和やかな雰囲気の中100名余り 方々のスピーチを聞きながら、 中に料理が並べられ、来賓の 外パーティーの形で、テントの 話に花を咲かせました。 の参加者がそれぞれに思い出 続いて行われた祝賀会は、野

とは、今後の私たちの励みとな りました。 心を実感することが出来たこ を通して神の計らいと主の御 喜びと感謝をかみしめ、準備

50年にわたる諸先輩の厚い信 教会設立までの尊い努力と

伴い、郡山教会、白河教会から

至りました。記念行事の実施に 仰に支えられて、今日の祝いに

備品や労力を寄せていただくな

間もなくパウロ年に入りま

神学生になり「私が進むの

おります。 る時にばったりイエス様に会 ってしまいました。そのとき それから何年か過ぎて、あ

> りと神の愛の実践に励み、互助 す。私たちもパウロに倣い、祈

の心を忘れず精進してゆきた

と願っております。神に感謝。

教会活動をして たときに、教

川崎忠紀神父



の喜びははかり知れないもの

教会のおかげだと思い、教会 という道を見つけました。 たいと考えるようになり司祭 のために何かお返しがしたい がありまして、この出会いは

ことを聖書を通して神父様か

解説していただいたりして

の講座に出たり、その活動の

らなかったので教会での聖書

ました。しかし、聖書は分か 伝えるという役割が回って来 会学校の子どもたちに聖書を

が聖書の世界が見えるように

いるうちに、ほんの少しです

過ごしております。私はまだ神 はその恵みに応えようと日 うちに叙階の恵みを受けて、今 必ず返事があるものと信じて 様 こうに返事はありません。その 神様に問い続けたものの、いっ れとも他なのでしょうか?」と は、この道なのでしょうか?そ の声を聞いておりませんが

> なたがいただくためです。 リストの御からだを、今度はあ ストに奉献し、聖変化されたキ A:一言で表現するとすれば、 なた自身をパンの形でキリ

リウムに入れるのです。 ど、いろいろなことが思い出さ ひとり、会社の同僚や、友人な と、心配事など、また家族一人 たことを振り返り、感謝するこ を、1つのパンにこめて、 ることでしょう。それらすべて た、今週を生きていくためにど れることでしょう。そして、 前のミサの時から今日までの んなに恵みが必要かを痛感す 1週間、いろいろなことがあっ 主日のミサに参加するとき、

ど、多くの支援をいただきました。 合わせてささげるのです。 です。それを私たちがチボリウ て、イエスのいけにえの奉献 の恵みとして受けているもの ているすべてのものも、神から ムに入れる1枚のパンに託 私たちのいのちもいただ

いて」ということは、この意味を られるようになったのです。 では、それが献金としてささげ と分かち合うためでした。現代 家から、収穫物や食べ物なども 考えると、言えないはずなのです た。それらの物は、貧しい人々 奉納物としてささげていまし なお、初代教会では、自分の ですから、「私の分も入れてお



おります。

か? のは、

どんな意味があるのです

19

ーミサ「証し灯」、 仙台で開

ささげられました。 月17日、ラサール修道院聖堂で 仙台でも平賀司教様の司式で、5 ウソクを通して、心をつないでい くために企画されたロウソクリ レーミサ「証し灯(あかしび)」。 全国の青年たちがひとつのロ

開催地の長崎を目指します。 である11月24日の殉教者列福式 札幌、宮崎 (大分教区)、京都と 横浜、鶴岡(新潟教区)、岩手山 教館の出発式ミサからスタート めの司教司式による青年ミサで、 各教区を次々とリレーし、ゴール 島教区)、高松、東京、名古屋、 ローソクは2月24日、長崎大司 し、鹿児島、広島、仙台、岡山(広 (カトリックボーイスカウト)、 このミサは、殉教者列福式のた



とで集まった長崎教区の青年た 87殉教者列福実行委員会」のも

りました。 ながりを活かして連絡をとりあ 教区の青年たちは、教区内外のつ イング」の場で行われました。各 青年の集い「ネットワークミーテ 島で行われた全国のカトリック 、次々と各教区での開催が決ま ト2週間前の2月10日に鹿児 全国への参加呼びかけは、スタ

お忙しい中、講話・司式を引き受 できました。 ラザー方の協力のおかげで開催 の黙想のために会場を快くお貸 けてくださったこと、いつも青年 志によるものでしたが、司教様が しくださるラサール修道会のブ 今回の仙台でのミサは、青年有

ますか。生きる意味は何ですか く、イエス様に招かれた交わり は、ただの仲良しグループではな に、イエスの示して下さった生き あなたは、どんな生き方を選び もっと人間らしく生きるため 講話で司教様は「教会の集まり

思いを伝えるきっかけになれば」 仰の証し灯につながっていきた 招いていただいていると感じた」 語りかけてくださいました。参加 信仰はどういうものですか?」と を信じますか」「あなたにとって、 と感想を分かち合いました。 い」「形だけではなく、殉教者の っても神様はそばにいてくれる、 した青年たちは「どんなことがあ 「人を恨むことなく殉教した信

(一本杉教会 御供真人)

水沢区にある「胆沢平野土地改良 による「後藤寿庵祭」が、 5月25日(日)、水沢教会主催 奥州市

わず、改良区の建物で行われた。 賓、土地の参加者50人が見守るな 寿庵廟前の広場での開催はかな か、平賀徹夫司教主司式によるミ 区」において開かれた。 信者約10人、奥州市長はじめ来 恵みの雨が今年で3年続いて、

した」。

も、友のために命をささげた人で

サが10時 から始ま 大きな愛 ること、 命を捨て のために った。「友 はない」 これより

方に従い、力を与えて下さること という、その愛をも顕 次のように話された。 朗読の後、平賀司教は というヨハネ福音の 彰するのです。 た業績を顕彰してい 工事をし、農民を助け 開くのは、寿庵が灌漑 の農民たちを愛した 命を捨てるほど、水沢 るだけではなく、彼が 「私たちが寿庵祭を

され、江戸で殉教した人です。彼 沢で信者を励ましていましたが、 めに、迫害の嵐をかいくぐり、水 た後、この水沢の信者を助けるた は、寿庵がいなくなっ れるペトロ岐部神父 水沢のクルスバ墓地近くで逮捕 今年11月に列福さ

うに祈った。 ら免れ、豊かな収穫に恵まれるよ 今年も神の恵みで、様々な災害か 寿庵廟の十字架、聖水で行われ、 説教の後、 田畑の祝福が、香、

締役編集長の安彦公一 (あびこき 日々(たんこうにちにち)新聞社取 蔵の石母田(いしもた)文書に残さ い」と前置きして、天理図書館所 していることだけをお話しした んいち) 氏は、「歴史的にはっきり 続いて、郷土史家でもあり胆江

ます」。

た。

広げ、交わりの楽しい時を過ごし

講演会の後は、各自、お弁当を

:カトリック仙台司教区 京参加のおさそい◇

こうろくみん) - 収穫物の四割を税 借金していることも記されて 将監(よこざわしょうげん)が、水 れている寿庵について書かれた のではなく、自分が50両のお金を す。さらに、寿庵は灌漑工事にか か』と尋ねた手紙が残されていま いぜん)に『どういたしましょう 沢城主の石母田大膳(いしもた だ た。ですから、寿庵の後任の横沢 の税率をさらに軽減していまし されていたのですが、寿庵は、そ に、六割は農民の取り分 - が実施 4通の手紙について講演された。 かる費用を農民から取り立てる 「当時、伊達藩では四公六民(し 詳しく知りたい、 鹿児島に行った私達ま

八礼研究会

典礼様式の実質的一致を保ち 残されなければならない」(38 の余地が、特に宣教地において 民族への適応と正当な多様性 ながら、それぞれの集団、地方、 "典礼憲章』では、 「ローマ

帯を取り入れて工夫出来ない を取り入れる試みの一つとし て、祭服を日本の伝統的着物や 典礼研究会では、日本的文化

私 0 分 転

部屋の隅にはいつも描きかけ りのレコードを聴く。 れ読書に飽きると、 た。ましてや iPod なんて夢想 とだった。「レコード鑑賞」と 気分転換といえば主にレコー だにしない時代だ。 いうのは死語になってしまっ ド鑑賞と読書と油絵を描くこ 台で過ごした学生時代、 大船渡教会 当時CDはまだなかっ ゼルの上にあっ お気に入 勉強に疲 熊谷雅也 そして

学生時代が過

30年来進歩し ないようだ。



神父と会員10人ほどが集まり 依 かとの試みを、 披露した=写真=。 ンター2階会議室に佐々木博 む沓澤(くつさわ)さなみさんに .頼し、5月31日 (土) 教区セ 柴田町船岡に住

編 にあたった苦労を、次のように 集部に寄せてくれた。 制作した、沓澤さんは、 制作

もとに、取り入れる余地を認め

項) として典礼が地域や国によ

ってその文化を一定の条件の

日 本的な祭服作 ij

と水彩であろうと思うがまま 内蔵のカーステレオとかで、何 を聴くのだ。たしか「HDD」 中だ。仕事で移動中に車で音楽 ソフトが便利だ。油彩であろう たが、枕元にはいつも何冊かの な馬力で読むことはなくなっ 本が積んである。油絵はといえ しい。読書は、若い時代のよう 百枚分ものアルバムが入るら .描ける。どうも気分 ド鑑賞」は今はもっぱら車の 佐々 最近はパソコンのお絵かき 30年の時が過ぎた。「レコ 木神父様から突然のお 沓澤さなみ

換の仕方は、基本

巾 1 m るマントの様なもの。前には十 くる。猫よけに部屋を閉め切っ その上に布を広げると、我が家 …」 すぐにひらめいたものの、 使用すればいいかも知れない 字架のデザイン。襟を着物風に た。祭服は頭からすっぽりかぶ 電話で、 の愛猫2匹が喜んでじゃれて 大きなテー 上なので、型紙作りや裁断には て欲しい」との依頼を受けまし 十字架の形を古い日本の帯を 80 cm 「日本的な祭服を作 ブルが必要になる。 着丈1m20m以

とになった。 後、船岡と南仙台を往復するこ 人に協力してもらうことに。以 口 ての作業。 は限界。完成度を上げるためプ の腕を持つ南仙台在住の友 仕上げに近づくと、私の力で

感謝。 くに神を感じ、 に誇りを感じ、 苦労は多かったが、いつも近 ↓祭服の説明をする沓澤さん 神父様に心から 祭服を作ること

ペトロ岐部と187殉教者 列福記念講演会

講師 演題 (列聖列福特別委員会委員長 溝 |教の意味を考える| 司教

会場 日 時 カトリック元寺小路教会 2008年10月11 午後2時~4時 日生

大聖堂

記念カードを作成し1枚50円 委員会への献金に充てるため、 たい」という意見が出されました。 を行ってはどうか、その講師として の募金協力を皆様にお願いし らず、快く引き受けて下さいました。 尽力された溝部司教様にお願いし 日本で初めての列福のため長年ご その席上、「列福式を迎えるにあた ご多忙なスケジュールにもかかわ って、その準備の一つとして講演会 主催 仙台カトリック壮年の会 んで、仙台壮年の会が行われました。 溝部司教様にお願いしたところ、 講演会の費用と、列福式実行 今年2月17日、 平賀司教様を囲

囲む懇親会も計画しています。 仙台カトリック壮年の会 講演会終了後、溝部司教様を 岡田 謙

使徒—教 会の 起 源

行訳者 著者 850円+税 カトリック中央協議会/定 カトリック中央協議会/ 教皇ベネディクト 世 価発

07年2月14日まで「使徒の経験か 講話のような形で行っておられま 話をなさいます。前任者の教皇ヨ謁見の時、集まった人々のために、『 まとめたものです。 秘」をテーマに話された講話を1冊に が、2006年3月15日から、 た。現教皇も、その方法を踏襲し、 ネ・パウロ二世は、その講話を、 マをもって講話をなさっています。 教皇ベネディクト 毎週水曜日の 2 六世

として、十二使徒を選ばれたこと、 さったのは、 継承についても述べられています について取り上げ、9回の講話をなさ第3部は、パウロとその協力者たち の面から話しておられます。 られた岩としてのペトロ、という3つ ロ、使徒ペトロ、教会がその上に建て 中でもペトロについては、 の十二使徒を取り上げています。この か、など私たちの信仰箇条にある使徒 の使徒たちはどういう人々であるの った「教会の起源」につい 1人の使徒について3回の講話をな ています。キリストがご自分の後継者 第1部では、この本のタイトルにな 第2部では、具体的に、 ヨハネだけです。 一人ひとり 漁師ペト

年」に、聖パウロがどういう使徒であ 躍した十二使徒の姿を知ることは、 ったか、そして、パウロが活躍した同 6月から始まる特別聖年「パウ

っています。